

2017年10月26日

報道関係各位

GMOクラウド株式会社

SaaS ポータルサイト「^{サースタート}SaaSStart byGMO」
最短1ヶ月から使える定額制 CDN「^{サイトロック}SiteLock CDN」を提供開始
～負荷分散とコンテンツの高速配信で Web サイトの安定化を実現～

GMO インターネットグループの GMO クラウド株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMO クラウド社）は、法人向けクラウドサービス（SaaS）を集めたポータルサイト「^{サースタート}SaaSStart byGMO（以下、SaaSStart）」において、Web サイトのコンテンツの高速配信が可能となる、定額制 CDN^(※1)「^{サイトロック}SiteLock CDN」を、本日 2017 年 10 月 26 日（木）より提供開始いたしました。

Web サイトやアプリケーションを運営する事業者は、「SiteLock CDN」を利用することで、コンテンツの高速配信による快適かつ安定的な Web サイト運用が可能となります。

「SiteLock CDN」は、初期費用なし・月額 5,000 円（以下、金額は全て税抜）で、最短 1 ヶ月からご利用いただけます^(※2)。

(※1) CDN（コンテンツ・デリバリー・ネットワーク）とは、インターネット上にキャッシュサーバーを分散配置しておき、ユーザーのリクエストがあると、ユーザーに近い最適なサーバーから自社サーバーに代わって Web コンテンツのキャッシュを配信する仕組み。

これにより、自社サーバーにかかる負荷を分散できるうえ、Web サイトの高速配信が可能となります。

(※2) GMO クラウド社とのサーバー契約がなく、自社・他社のサーバーをご利用のお客様もご利用いただけます。

【「SiteLock CDN」提供開始の背景】

昨今では、高画質な画像や動画等を多用したコンテンツや、ユーザーのアクションでページが変化する双方向のコンテンツなど、Web サイトのコンテンツのリッチ化が進んでいます。一方で、スマートフォンの普及に伴って Web サイトの閲覧環境も変化しており、2016 年時点ではスマートフォンでのインターネット利用率が前年比 3.6 ポイント増の 57.9%に達するなど^(※3)、パソコンのみならずスマートフォンから Web コンテンツを楽しむ傾向が顕著となっています。

このような背景のもと、Web サイトを運営する企業やサービス事業者においては、パソコン環境だけでなく、スマートフォンをはじめとするモバイル環境でも、快適かつ安定的に Web サイトを表示させることが求められています。しかし、コンテンツの配信速度を向上させ、Web サイトの安定表示を実現する CDN は、ニーズは高いものの、利用に初期投資がかかるうえ、利用料金の予測が立ちにくい従量課金の料金体系が一般的となっており、中小事業者にはこうした費用負担が大きな障壁になっていました。

そこで GMO クラウド社は、中小事業者でも手軽に CDN を利用できるよう、「SaaSStart」において、米国 SiteLock 社の CDN サービス「SiteLock CDN」を、最短 1 ヶ月から利用できる定額制のサービスとして提供することといたしました。

(※3) 出典：総務省「平成 28 年通信利用動向調査」

【「SiteLock CDN」の特長】（URL : <https://www.saastart.jp/service/cdn/>）

1) 初期費用なし・月額 5,000 円で、最短 1 ヶ月から利用可能

「SiteLock CDN」は、初期費用なし、月額 5,000 円の定額料金で提供するため、毎月の運用コストを把握しながら安心してご利用いただけます。また、最短 1 ヶ月から利用できるため、期間限定のキャンペーンサイトやプロモーションサイトなど、一時的にトラフィックの増大が見込まれるサイトへの導入にも最適です。

2) 静的・動的コンテンツの両方に対応

Web サイトの構成要素には、「静的コンテンツ」と「動的コンテンツ」の大きく 2 つがあります。「静的コンテンツ」の場合、全てのリクエストに対して、HTML や CSS 等で予め作成されたコンテンツ（画像やテキストページなど）が表示されます。一方「動的コンテンツ」の場合、ユーザーからのリクエストの度に WordPress などの Web アプリケーションを通じてコンテンツが自動生成され、ユーザーに最適なコンテンツが表示されます。そのため、一般的には静的コンテンツに比べて動的コンテンツの方が表示に時間がかかります。

「SiteLock CDN」は、この「静的・動的コンテンツ」の両方に対応しており、動的コンテンツでも、最適なサーバーからキャッシュを取得し、高速配信することができるので、Web サイトの安定化が図れます。

3) “常時 SSL”時代に求められる HTTPS 通信に対応

近年、Web サイトのセキュリティ対策として、Web サイトの全ページに SSL を導入し、HTTPS 化^(※4)する“常時 SSL”が進んでいます。「SiteLock CDN」では、旧来の「HTTP」通信はもちろん、「HTTPS」通信に対応しているほか、HTTPS 化した Web サイトの表示速度を高速化する次世代通信プロトコル「HTTP/2」にも対応しています。

(※4) SSL を導入し通信が暗号化されている Web サイトのこと。URL の頭が「HTTPS」となる。

4) 世界 30 拠点を巡る高速配信ネットワーク

「SiteLock CDN」は、国内 2 拠点（東京・大阪）を含む世界 30 拠点到キャッシュサーバーを分散配置しています。この世界各拠点を巡る高速配信ネットワークを活用することで、ユーザーのリクエストに最も近いキャッシュサーバーから Web コンテンツを高速かつ安定的に配信いたします。また、効率的なデータ転送方式やコンテンツの種類に応じて自動で最適化する圧縮技術によって、さらなる配信速度の向上を図っています。

<「SiteLock CDN」サービス概要>（金額は全て税抜）

初期費用	なし
月額料金	5,000 円
転送量課金	なし
契約期間	1 ヶ月 / 12 ヶ月
対応プロトコル	HTTP、HTTPS、HTTP/2
対応コンテンツ形式	動的コンテンツ、静的コンテンツ
配信拠点	国内 2 拠点（東京 / 大阪）を含む世界 30 拠点

GMO クラウド社は、2016 年 9 月に提供開始した、脆弱性診断およびマルウェアの検知・駆除サービス「SiteLock」、この度の Web サイトの安定化を実現する「SiteLock CDN」に続き、今後も Web サイトの安全・安心を高めるサービス拡充を積極的に推進してまいります。

【GMO クラウド株式会社とは】

1996 年のサービス開始以来、ホスティング事業者として 13 万を超える法人のお客様のサーバー運用実績と国内および 6,500 社の販売代理店を有しています。2011 年 2 月にクラウドソリューション「GMO クラウド」を立ち上げクラウドサービス事業に本格的に参入して以降、クラウド事業に軸を置いて国内のみならず世界へ向けてサービスを展開し、グローバル企業を含む多くの企業に最適な IT インフラを提供しております。

また、2007 年より「GlobalSign」の電子認証サービスを連結会社の GMO グローバルサイン株式会社を中心に、ベルギー、英国、米国、中国、シンガポール、フィリピン、インド、ロシア、ドバイの拠点を通じてグローバルに展開しております。

【報道関係お問い合わせ先】

- GMOクラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下
 TEL : 03-6415-6100 FAX : 03-6415-6101
 E-mail : pr@gmocloud.com
- GMOインターネット株式会社
 グループ広報・IR部 石井・島田
 TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMOクラウド株式会社】 (URL : <http://ir.gmocloud.com/>)

会 社 名	GMOクラウド株式会社 (東証第一部 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMOインターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■モバイルエンターテインメント事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2017 GMO CLOUD K. K. All Rights Reserved.